

上野オリ・パラ通信 vol.6

「第1問」

先日の朝の時間に、集会委員さんがオリンピッククイズ集会を行いました。仲良し広場から放送で全校に出題されました。問題は全部で4問。内容は下のオリパラちゃんのコーナーで紹介します。予期せぬ事態に飲み込まれ、大変だった2020年ももうすぐ終わります。冬至を過ぎれば陽が伸びる一方で、春へと向かうのみです。まさに一陽来復。こんなに大変だった1年を乗り越えたのだからきっと2021年は希望の年になるに違いありません



【オリ・パラ教育特別授業:全学年年「走り方教室」】

12月17日(木)、18日(金)に、本校全学年を対象に「走り方教室」を行いました。特別講師として、メイスンワーク株式会社陸上競技部より、以下3名の現役アスリートをお招きしました。

●増野 元太選手 110mハードル選手

戦績:日本選手権(2014)優勝
アジア大会(2014)4位
世界選手権(2017)準決勝1組7位

●前野 景選手 400mハードル選手

戦績:全日本インカレ(2013)2位
日本選手権(2018)3位
全日本実業団(2018)2位

●河合 栞奈選手 三段跳び選手

戦績:全日本インカレ(2017、19)優勝
日本選手権(2019)3位



アスリートのこぼれ話【アスばな】のコーナー

～アスリートの名言を集めてみました～

- 努力は裏切らない。走った距離もそうですけど、毎日の積み重ねがすごくものをいう。アテネ五輪マラソン金メダリスト野口みずき
- 負けるのを恥ずかしいとは思っていません。高橋尚子
- 「不可能」とは、現状に甘んじる言い訳に過ぎない。モハメドアリ
- 反省することは反省する。でも一度寝たら忘れる。古田敦也
- 育ててもらったのではなく「自分で育つんだ!」という強い気持ちが必要。野村克也
- 夢は近づくと目標が変わる。イチロー
- 意識を繰り返し繰り返し繰り返し繰り返していきくと、それは反射になる 野村忠宏
- 何事も初めからうまくいくことは少ないのだ。嘉納治五郎

【行ってきましたのコーナー】

前号よりトーチリレーが児童につながっています。6-2の中里さんから今回トーチをつないでくれたのは、平川慶さん(5年1組)、福さん(3年2組)姉妹。



教えてオリパラちゃん

【歴史編】

●オリンピックが4年に1度の理由は?

古代ギリシャで行われていたオリンピックに由来するもので、4年に1度を「オリンピアード」という1周期にしていたんだって。近頃オリンピックを指すにあたり、創始者のクーベルタン伯爵が1896年を基準に4年に1度を採用したんだよ。これまで、その周期は厳格に守られ、大会の延期はなく、この周期に当たる年でない場合は中止としてきたんだよ。

●今までに中止になった大会はあるの?

これまでに3度中止となっているんだ。1度目は1916年のベルリンオリンピック。2度目は1940年の東京オリンピック。(東京オリンピックは、24年後の1964年に開催したんだよ。)3度目は1944年のロンドンオリンピック。原因はすべて戦争によるものなんだって。戦争で開催が困難な時もあったけれど、現代まで受け継がれてきたのは、オリンピックが単なるスポーツの祭典ではなく、「世界の平和を象徴するための祭典」だからなんだよね。東京2020大会もぜひ開催してほしいなあ。

東京大会の延期発表は、歴史上初めてのことなんだね。